

災害時に備えて
食料の備蓄を始めましょう

ID 1028784 関災害対策課☎ 6489－6165 FAX 6489－6166

いざというときでも自分や家族を守ることができるよう、必要な備えを進めましょう。食料の家庭備蓄は、災害時など非日常のものと考えるのではなく、日常の一部として普段から無理なく取り組むことが大切です。

なぜ、食料の家庭備蓄が必要なの？

過去の事例によれば、災害発生からライフライン復旧まで1週間以上かかるケースが多くみられます。また、災害支援物資が3日以上到着しないことや、物流機能の停止によってスーパーマーケットやコンビニなどで1週間は食料が手に入らないことも想定されます。このため、最低3日分から1週間分の食料を家族の人数分備蓄することが望ましいといわれています。

災害発生時の情報発信について ID 1035616

本市では、災害発生時に、防災行政無線や市のホームページ・SNSなどで情報を発信しています。

さらに、公共施設や協力事業者での紙媒体の掲示、広報車での放送などによる情報発信も実施します。

ご自身の状況に合わせて、災害情報の取得方法を事前に確認しておきましょう。

◆協力事業者 市内の郵便局(57カ所)、尼崎信用金庫(25カ所)、尼崎市薬剤師会に入会している

ローリングストックを活用しよう

普段から少し多めに食材や飲料水などを買っておき、消費しながら使った分だけ新しく買い足すことにより、常に一定量を備蓄する方法です。日常の中でぜひ活用を。

◆食料品の備蓄の例 水、アルファ化米、レトルト食品、缶詰、インスタント麺、野菜ジュース、菓子類、粉・液体ミルク、離乳食など。

◆食料品以外の備蓄の例 カセットこんろ・ボンベ、紙皿、紙コップ、割り箸、簡易トイレ、ティッシュ、マスク、アルコール消毒液など。

薬局(210カ所)、生活協同組合コープこうべ(7カ所)。

簡易耐震診断事業のご利用を ID 1003585

本市では、旧耐震基準の住宅を対象に、地震に対して安全かどうかを調べる簡易耐震診断事業を実施しています。費用の1割の自己負担で利用できますので、ぜひご利用ください。申 11月29日までに関建築指導課☎ 6489－6650 FAX 6489－6597。

ご利用を
住まいと空き家の相談窓口を市役所に移転

ID 1034418 関空家対策担当☎ 6489－6139 FAX 6489－6597

住まいと空き家の相談窓口を、塚口第1住宅から市役所北館5階に移転しました。同窓口は、土地や建物の相続問題や空き家の管理・処分・売買など住まいや空き家に関するお悩みについて、さまざまな分野の専門家が連携しワンストップで解決を目指す総合相談窓口です。空き家の所有者や活用を希望する人、近隣住民などどなたでも利用できます。相談は電話か直接同窓口(☎ 6489－6511)へ。専

門家への相談は予約が必要です(☎電話か直接同窓口)。

「相続・空き家対策セミナー」& 個別相談会

ID 1037844

10月25日(金)午後1時30分～4時、武庫西生涯学習プラザで、空き家対策のポイントをテーマに。先 40人(個別相談会は先 8組) 要。

令和5(2023)年度(令和5年4月1日～6(2024)年3月31日)
情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

ID 1008376 関公文書管理担当☎ 6489－6171 FAX 6489－6837

本市では、情報公開制度と個人情報保護制度に基づき、請求に応じて公文書などを開示しています。

令和5年度は、公文書の開示請求が476件、保有個人情報の開示請求は109件ありました。

公文書の開示	開示	164件
	部分開示	259件
	不開示	39件
	そのほか	14件

保有個人情報の開示	開示	40件
	部分開示	48件
	不開示	19件
	そのほか	2件

小学6年生・中学3年生を対象に実施
令和6(2024)年度全国学力・学習状況調査結果

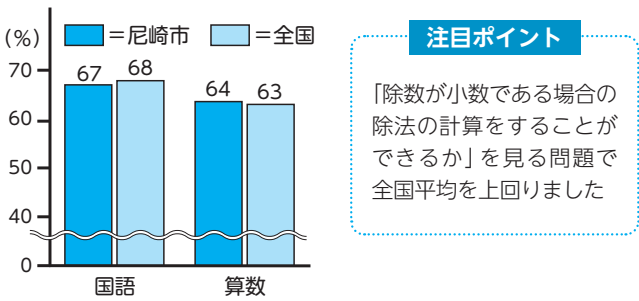
ID 1005457 関学校教育課☎ 4950－5685 FAX 4950－5658

4月18日、小学6年生と中学3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。同調査は、子どもの学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善や学校での教育指導の充実を図ることなどを目的としています。

本市では、各学校での主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業力向上や基礎学力定着に向けた取り組みに加え、デジタル学習支援ドリルの導入や本市独自のあまっ子ステップ・アップ調査など、さまざまな取り組みを実施してきた結果、小・中学校ともにほぼ全国平均の正答率でした。

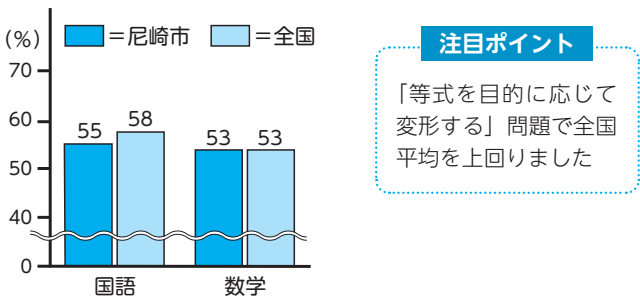
小学6年生は算数で全国平均より1ポイント上回る

本市と全国とを比較すると平均正答率は同じレベルという結果で、算数は全国平均を1ポイント上回りました。



中学3年生もほぼ全国レベルに

本市と全国とを比較すると平均正答率はほぼ全国レベルという結果で、数学の正答率が全国平均と並びました。



学習状況調査から

自己肯定感の高い児童・生徒が引き続き80%以上

「自分にはよいところがあると思いますか」という問いに対して肯定的に回答した児童・生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度に引き続き80%を超えました。

自己有用感も95%を超える

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という問いに対して肯定的に回答した児童・生徒の割合は、小・中学校ともに95%を超えており、昨年度に引き続き増加しました。

ICT 機器活用の効果

学校でICT機器の活用が進む中、「自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」「自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」という問いに肯定的に回答した児童・生徒の方が、同調査のいずれの教科でも高い正答率でした。

ICT機器を活用して、発表資料を作ったり自分のペースに合わせて問題を解いたり、一人ひとりの学びを充実させる環境が整ってきました。

あなたも一緒に考えませんか
学びの多様化学校 学校名のアイデアを募集

ID 1038841 関学びの多様化学校設置準備担当〒 661－0974 若王寺2丁目18－3 ☎ 4950－5252 FAX 6494－3151

本市では、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策・支援の一つとして、多様性を尊重する学びの場を整備するため、今年5月に「尼崎市における学びの多様化学校設置基本方針」を策定しました。尼崎市立中学校である「学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)」を令和8(2026)年4月に開校することを目指し、取り組みを進めています。

同校の学校名を検討するに当たり、市民の皆さんから夢のある前向きな学校名などのアイデアを募集します。頂いたアイデアを踏まえながら、本市で学校名の案を選定します。

申 10月1日～31日に所定の用紙を直接か郵送、ファクス、Eメール、専用フォームでひと咲きタワー2階学びの多様化学校設置準備担当。



各記事に掲載しているIDをホームページの「市報ID・ページ番号検索」に入力すると、詳細などが分かります

各種税金
納期内に納付しましょう

固納税課☎ 6489 ― 6274 FAX 6489 ― 6875

市税などの税金は、福祉や教育など生活に欠かすことのできない公共サービスや施設の維持管理などに必要となる重要な財源です。納期内に納付しましょう。

市県民税・森林環境税 (普通徴収) 第3期分の納期限
ID1003509

市県民税・森林環境税 (普通徴収) 第3期分の納期限は10月31日です。

納付が困難な場合 ID1003515

傷病や失業、災害など一時的に税金の納付が困難な事情がある場合は、市に申請することで原則1年以内の期間に限り徴収猶予や滞納処分による財産の換価の猶予などが認められる場合があります。納税課にご相談ください。

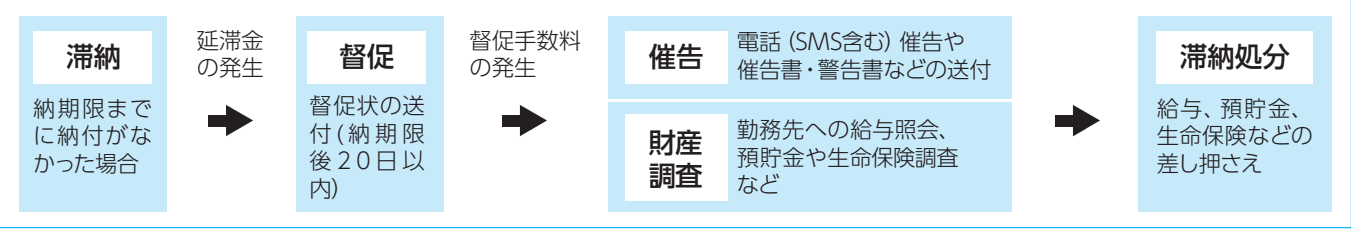
滞納すると延滞金が発生します ID1003514

納期内に納付している人との公平性を保つため、滞納分の税金には延滞金が加算されます。延滞金は納期限の翌日から完納する日までの日数により計算され、今年の年率は8.7%（1カ月を経過する日までの期間は2.4%）です。納付できる資産や収入があるのに納付しない人などに対しては、法律に基づいて滞納処分を行います。

納付を便利なキャッシュレスで

対象税目はいずれも市県民税・森林環境税 (普通徴収)、

滞納処分の流れ



固定資産税・都市計画税（償却資産を含む）、軽自動車税（種別割）。納期限を過ぎた税金は取り扱いできません。

◆口座振替 ID1003508 各税目の納期限日に、金融機関口座からの引き落としにより納付する方法です。申し込み方法は次の通り。【Web口座振替受付サービス】インターネットでキャッシュカードの暗証番号を入力【ページー口座振替受付サービス】納税通知書やキャッシュカードを持って、市役所本庁や各サービスセンターの窓口で、キャッシュカードの暗証番号を入力【金融機関窓口】納税通知書や預貯金通帳、届出印を持って、市内の口座振替取扱金融機関へ。

◆キャッシュレス納付 ID1003435 クレジットカードやスマートフォンアプリの決済ツールで納付する方法です。納付時に別途手数料が発生する場合があります。領収書は発行できません。なお、コンビニなどでは利用できません。納付方法は次の通り。【クレジットカード・ネットバンキング納付】納付書に二次元コードがある場合は地方税お支払サイトで同コードを読み込む。ない場合はホームページから納付専用サイトへ【スマートフォン決済】スマートフォンアプリでバーコードか二次元コードを読み込む。

農業祭と同時開催
そ菜品評会のこども審査員を募集

ID 1005937 問農政課〒 660 ― 8501 【住所不要】☎ 6489 ― 6542 FAX 6489 ― 6790

11月10日(日)午前9時30分～午後2時、市役所で開催する農業祭と同時開催するそ菜品評会で野菜の審査をする「こども審査員」を募集します。

対小学4～6年生囲5人申10月1日～18日(必着)

に所定の用紙を郵送かファクス、Eメールで農政課。同審査員に選ばれた人には、当日会場で使用できる食事券やあまやさいなどをプレゼントします。



市有地の売却
一般競争入札の参加者を募集

ID 1038366 問公有財産課〒 660 ― 8501 【住所不要】☎ 6489 ― 6238 FAX 6489 ― 6218

市有地を一般競争入札で売却します。個人・法人を問わず参加できますが、入札するには保証金（最低売却価格の約5%）が必要です。入札は11月18日(月)に実施します。
申10月28日～11月1日(必着)に郵送か直接市役所

北館4階公有財産課。			
所在・地番	地目	地積	最低売却価格
稲葉荘1丁目23番	宅地	448.27㎡	6660万円

差し押さえ不動産の公売
購入者を募集

ID 1003432 問特別処理担当〒 660 ― 8501 【住所不要】☎ 6489 ― 6274 FAX 6489 ― 6875

市税の滞納処分による差し押さえ不動産の購入者を募集します。

入札は10月24日～11月5日(24日は午前9時から・

5日は午後3時(必着)まで)に郵送か直接市役所南館2階特別処理担当へ。入札するには公売保証金が必要です。開札は11月8日(金)午前11時から。

種別	所在地(登記簿上の表示)	面積	見積価額
マンション一室	東塚口町1丁目467番1	居宅部分76.95㎡	2671万円
土地・建物	久々知3丁目47番	土地67.29㎡ 建物1階57.96㎡、2階57.96㎡	742万円
土地・建物	大西町2丁目112番2、113番3	土地68.42㎡ 建物46.28㎡	533万円
土地・建物	南武庫之荘7丁目200番	土地60.65㎡ 建物1階40.97㎡、2階39.69㎡	720万円
土地・建物	南清水49番1	土地74.23㎡ 建物1階28.13㎡、2階28.13㎡	756万円
土地・建物	西昆陽2丁目73番	土地66.15㎡ 建物1階39.73㎡、2階33.12㎡	694万円
	西昆陽2丁目77番のうち持分10分の1	土地138.16㎡	
土地・建物	昭通南通3丁目7番4	土地72.19㎡ 建物1階55.47㎡、2階57.62㎡	1318万円
土地・建物	西宮市老松町33番	土地65㎡ 建物1階38.89㎡、2階38.89㎡	1484万円

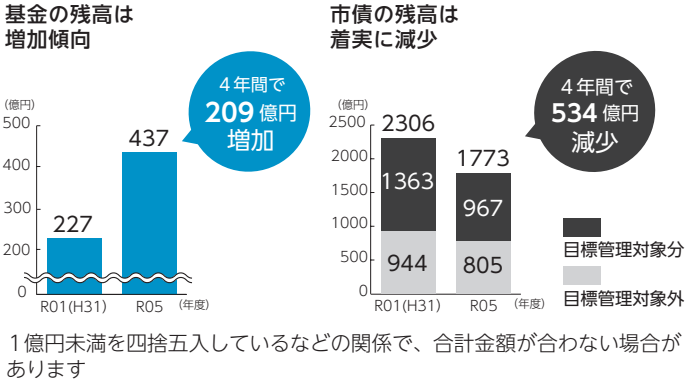
有料広告欄

※こちらには有料広告を掲載しています

問||問い合わせ先 申||申し込み 対||対象者 料||費用 先||先着順で受け付ける定員 囲||申し込み多数の場合は抽選する定員 休||休館・休園 日||託児、手話通訳などあり。料金表示のないものは無料です(有料広告を除く)

■基金（貯金）と市債（借金）の残高

市の貯金に当たる基金の残高は増加傾向にあります。
また、市の借金に当たる市債のうち目標管理対象分※については、市債の計画的な発行や早期償還の取り組みなどにより着実に減少しています。
※市債残高から、臨時財政対策債や災害復旧債などの基本的に発行することが前提となるものを除いた分



■市有財産などの状況

令和6年3月31日現在、本市が所有している財産や一時借入金などの状況は表の通り。

債権	重要物品	出資金	有価証券	土地
36億4076万円	88億5308万円	138億2621万円	360万円	385万3769.00㎡
建物	地上権など	商標権	一時借入金（一般会計）	一時借入金（特別会計）
174万5004.60㎡	2855.37㎡	8件	なし	なし

令和5（2023）年度の状況を報告
まちの通信簿

ID 1035028 岡都市政策課 ☎ 6489－6138 📠 6489－6793

総合計画に基づくまちづくりの取り組み状況を分かりやすくお伝えするために、「まちの通信簿」を作成しています。

ここでは、総合的なまちづくりの目標とその進捗を測る指標について紹介します。

あまがさきで子どもを育てる人を増やす

ファミリー世帯の転出超過傾向※1は、本市の最重要課題の一つです。その原因である教育や治安・マナーの向上などに総合的に取り組み、まずはその転出超過世帯数の半減を目指します

【ポイント】令和5年のファミリー世帯の転出超過数は目標を達成しました。今後も、単身・2人世帯がファミリー世帯になっても住み続けたいと感じてもらえるようなまちづくりを進める必要があります

◆ファミリー世帯の転出超過数

前年値 (R04年)	現在値 (R05年)	目標値 (R09年)
317世帯	180世帯	189世帯

※1 この指標における「ファミリー世帯」は「5歳未満の子どもがいる世帯」としています。「転出超過」とは転出が転入を上回る状態です

まちのことを想い、活動する人を増やす

まちの課題を解決し、魅力を高めるためには、まちに愛着を持ち、まちづくりに参画する人を増やすことが大切です。そこで、地域推奨意欲・地域活動意欲・地域活動感謝意欲の三つを組み合わせた市民参画指数※2の向上を目指します

【ポイント】令和5年度の市民参画指数は前年度と比べ上昇しました。地域推奨意欲と地域活動意欲は向上しているものの、「忙しくて参加できない」が多く、地域活動感謝意欲が低い理由は「活動している人を知らない」などが挙げられました

◆市民参画指数

前年値 (R04年)	現在値 (R05年)	目標値 (R09年)
42.5	45.3	49.8

※2 「尼崎の魅力を誰かに勧めたい」「地域活動に参加したい」「地域の支え手へ感謝したい」というアンケートの結果を総合的に数値化したものです

あまがさきに住んで良かったと思う人を増やす

全国的に人口減少が進行する中、選ばれ続けるまちであるためには、市民の本市に対する満足度が何より大切です。そのため、居住地としてのまちの評価を測る「市民の実感」の視点として、「尼崎市に住んで良かった」と感じている人の割合の向上を目指します

【ポイント】令和5年度の市民意識調査では、「尼崎市に住んで良かった」と感じている市民の割合は高水準を維持しています

◆「尼崎市に住んで良かった」と感じている市民の割合

前年値 (R04年)	現在値 (R05年)	目標値 (R09年)
92.7	91.0	93.9

令和5（2023）年度
一般会計の決算状況など

ID 1038754 岡財政課 ☎ 6489－6157 📠 6489－6793

歳入総額 2272億3600万円から歳出総額 2241億8800万円と翌年度に繰り越す事業のためのお金 7億4000万円を除くと、差し引きは 23億800 万円の黒字となりました（令和6（2024）年度に返還が必要となる国庫支出金など 3億

■一般会計の収支について

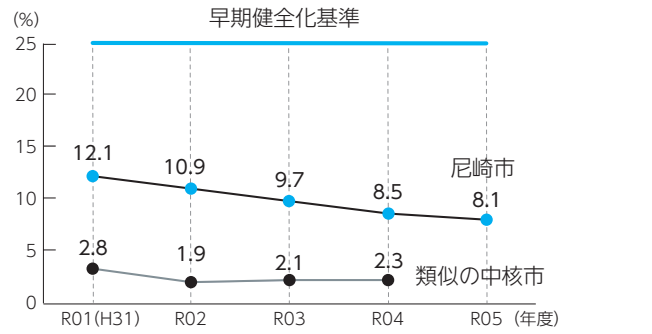
歳入	2272億3600万円（前年度比1000万円減↓） うち、下半期：1279億4900万円 市民1人当たりの年間収入額は50万1000円
市税	833億4600万円(0.9%増) 36.7% うち、下半期:344億3600万円 市民税や固定資産税、軽自動車税など
国庫支出金	615億7900万円(3.3%減↓) 27.1% うち、下半期:408億4100万円 個別の事業ごとに、国から交付されるお金
地方交付税	167億9000万円(7.2%増) 7.4% うち、下半期:52億600万円 市の財政力に応じて、国から交付されるお金
県支出金	151億9500万円(1.8%増) 6.7% うち、下半期:142億4700万円 個別の事業ごとに、兵庫県から交付されるお金
地方譲与税など	148億8400万円(1.6%増) 6.6% うち、下半期:73億4500万円 地方譲与税、地方消費税交付金など
市債	64億6900万円(10.2%減↓) 2.8% うち、下半期:64億1900万円 公共施設の建設時などに借入るお金
その他	289億7200万円(1.5%増) 12.7% うち、下半期:194億5500万円 市有施設の使用料、ポートレースからの収入など

100万円未満を四捨五入している関係で、合計金額が合わない場合があります。かつこ内は前年度比。市民1人当たりの収入・支出額は令和6年4月1日現在の推計人口(45万3811人)で算出した概算

■本市全体の財政状況指数

令和5（2023）年度の決算における健全化判断比率を算出すると、実質公債費比率は 8.1％、将来負担比率は 2.8％で着実に改善しています。本市はいずれの指標も早期財政

実質公債費比率（借金返済額の程度を示す指標）



5000万円を含む）。

今後も規律ある財政運営を行っていくことで、将来にわたって持続可能な財政運営を実現していきます。

歳出	2241億8800万円（前年度比2200万円減↓） うち、下半期：1412億1600万円 市民1人当たりの年間支出額は49万4000円
民生費	1192億9600万円(5.6%増) 53.2% うち、下半期:734億6800万円 高齢者・障害者(児)・子ども子育て支援や生活保護など
総務費	235億8700万円(7.2%減↓) 10.5% うち、下半期:185億100万円 市行政全般の管理事務や徴税、戸籍事務など
公債費	233億7500万円(1.4%減↓) 10.4% うち、下半期:125億6400万円 市が借入れたお金の返済金
教育費	173億5100万円(6.7%減↓) 7.7% うち、下半期:107億9200万円 学校の運営・施設整備や、図書館の運営など
衛生費	157億4900万円(16.8%減↓) 7.0% うち、下半期:95億8700万円 保健所の運営、ごみ収集・処理など
土木費	150億2100万円(7.6%減↓) 6.7% うち、下半期:95億600万円 道路や公園の整備・維持管理など
その他	98億 900万円(17.1%増) 4.5% うち、下半期:67億9800万円 産業振興や消防など

健全化基準を下回りましたが、類似の中核市の平均値と比較すると高い状況にあります。

将来負担比率（将来に見込まれる負担の程度を示す指標）

